

5318

MAC-5 漏れ電流監視装置

取扱説明書

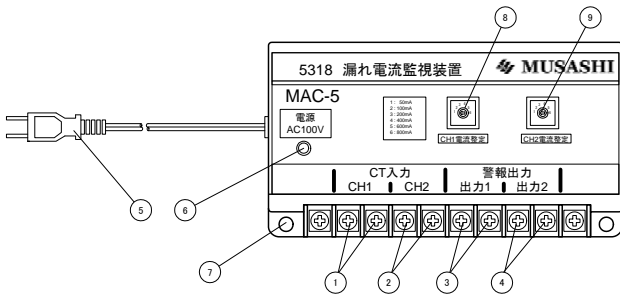
第3版

本器を末永くご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい方法でご使用下さい。尚、この取扱説明書は、必要なときにいつでも取り出せるように大切に保存して下さい。



3605-007ST003

3. 各部の名称



- ① CT入力 (CH1) CH1の電流入力端子です。
- ② CT入力 (CH2) CH2の電流入力端子です。
- ③ 警報出力 (出力1) CH1の警報出力端子です。
- ④ 警報出力 (出力2) CH2の警報出力端子です。
- ⑤ 電源プラグ 本器に電源を取込む電源プラグです。
- ⑥ 電源表示灯 本器の電源表示灯です。
- ⑦ 取付穴 盤などに取付ける為の穴です。(φ5キリ)
- ⑧ CH1電流整定 CH1の整定電流値を設定するツマミです。
- ⑨ CH2電流整定 CH2の整定電流値を設定するツマミです。



注意

- ・ マグネットは本器裏面の中央部に取付けられています。

1. 概要と特徴

「5318形 漏れ電流監視装置 MAC-5」は、低圧電路における漏れ電流を常時監視し整定電流値を超過したとき警報出力をする装置です。「5317形 自動通報器 MPC-1」と組み合わせることにより漏電・停電等の異常状態を管理者に電子メールにて通報することができます。

- ・ 同時に2回路の漏れ電流監視が可能です。
- ・ 警報出力はリレー接点で入力に対応した出力です。
- ・ 6つの整定電流値
50、100、200、400、600、800mAの6つの整定電流値が容易に整定可能です。
- ・ 小型・軽量
40(H)×107(W)×72(D)の小型サイズで重さも約260g。
- ・ 盤取付が容易
本器裏面に吸着力4kgのマグネットが取付けられています。また金属以外にも対応可能な取付穴2箇所を設けてあります。

2. 付属品

品名	数量
取扱説明書 (合格証付)	1部
保証書	1枚
アンケート葉書	1枚

別売

「5311形 ZCTセンサ MZ-22」及び「MCM-2000貫通CT23/MZ-2K」を使用し本器に漏れ電流を入力します。

ZCT仕様

製品名	MZ-22	MZ-2K
電流入力範囲	0~2000mA	
変流比	2000:1	
CT窓径	φ22	φ20
リード長	約4m (3mmネジ用Y形端子)	
外形寸法	30(T)×55(W)×55(D)	17(T)×39(W)×41(D)
質量	約200g	約160g

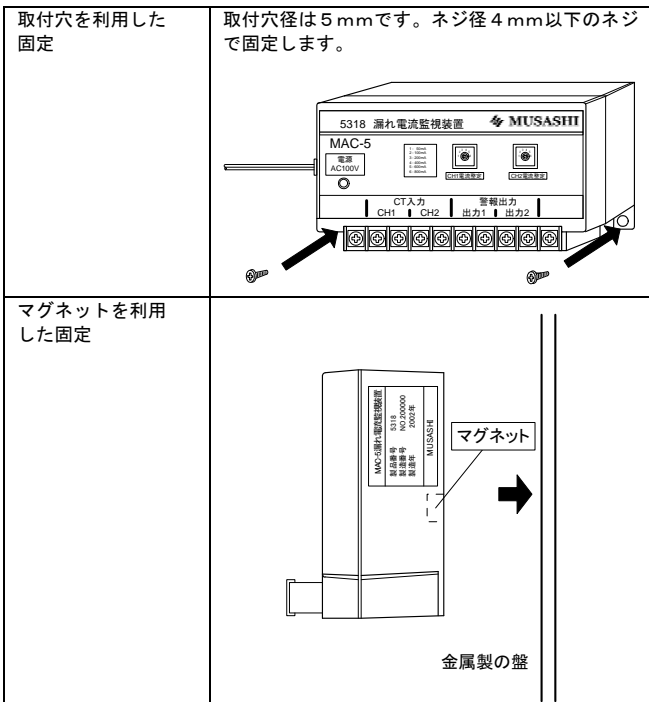
この他にもφ40、80の特殊使用のZCTにも対応が可能です。お求めの際は、弊社営業部までお問い合わせ下さい。

4. 製品仕様

使用環境	0~40℃、80% RH以下 結露無きこと	
保存環境	-10~50℃、80%RH以下	
絶縁耐圧	電源端子一括~ケース金属部間 AC1000V1分耐	
絶縁抵抗	電源端子一括~ケース金属部間 DC500Vで100MΩ以上	
外形寸法	約40(H)×107(W)×72(D)mm 突起物は除く	
質量	約260g	
電源	使用電源範囲 AC100V±10V 50/60Hz 消費電力 約2W	
漏れ電流検出部	整定電流レンジ 50/100/200/400/600/800mA 構成 計6レンジ 入力回路数 2回路 測定周波数 50/60Hz 検出精度 各整定電流値に対して±10%以内 応答時間 約400ms (整定電流値の120%の電流時) フィルタ回路 カットオフ周波数 150Hz・3次ローパスフィルタ	
警報出力部	出力回路数 2回路 出力方式 リレー接点出力AC125V 0.5A/DC24V 1A (抵抗負荷)	
表示	電源入力表示 LED点灯 赤色	

5. 取付け

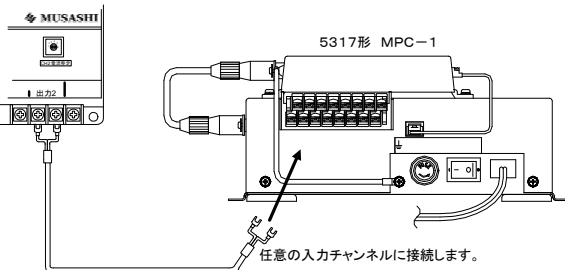
監視計測を始める前に本器を確実に固定します。本器の裏面には吸着力4kgのマグネットが取り付けられていますので、それを利用し金属製の盤に取付けることが可能です。もし金属製の盤が無い場合は、取付穴(φ5)を2箇所用意してありますのでそちらを利用して確実に本器を固定します。



⚠ 注意

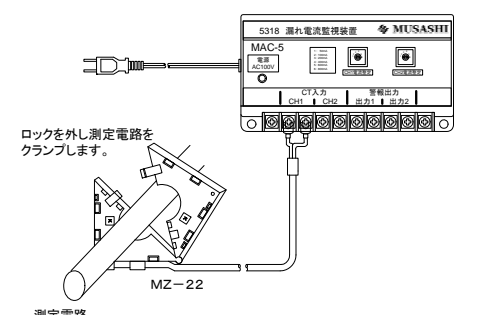
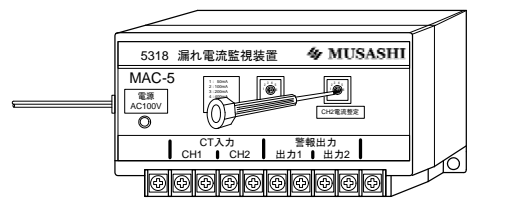
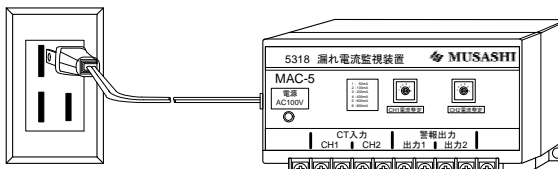
- ・ 機械的振動などが加わる場所へ固定しますと、マグネットの劣化などにより落下等の危険性がありますので十分考慮して取付けて下さい。
- ・ 本器を取付ける場所は高温・多湿の場所を避け仕様範囲の適当な場所に取付けて下さい。

7. 監視計測

1	<p>MPC-1 設定ソフトを使用し5317形 自動通報器 MPC-1 (以下5317形)を設定します。 詳細は5317形の取扱説明書をお読みください。</p>
2	<p>5317形及び5319形 モバイルアーク9601 (以下5319形)の電源スイッチがOFFであることを確認し、下図に従って警報出力の接続を行います。</p>  <p>任意の入力チャンネルに接続します。</p> <p>NOTE 本器-5317形間の接続ケーブルは付属しておりません。お手数ですがお客様の方でご用意下さい。</p>
3	<p>5317形と5319形の電源スイッチを投入します。5319形のポケット圏内/電源LEDが点滅後、ポケット通信サービスエリア内の場合、点灯して起動メールを転送します。この時点で監視計測がスタートします。</p>
4	<p>監視計測のスタート後、整定電流値を超えた漏れ電流が発生すると本器より警報出力信号が5317形に出力されます。</p>

6. 準備

実際に監視計測を行うにあたり以下の手順で準備を行います。以下の作業を実施しないと正確な監視計測を行うことができません。

1	<p>電流センサーのY形端子を本器のCT入力端子へ接続します。(極性はありません。)</p>
2	<p>測定電路をクランプしたらロックを確実に止めます。</p>  <p>ロックを外し測定電路をクランプします。</p> <p>測定電路</p>
3	<p>精密ドライバーで整定電流値を設定します。(計測中は、設定ツマミの位置を変更しないで下さい。)</p> 
4	<p>AC100Vのコンセントに電源プラグを接続します。正常に電源が投入されると電源表示灯が赤色に点灯します。</p> 



ムサシインテック

MUSASHI IN-TECH

— 合格証 —

この製品は当社の仕様にもつき検査をし電気的、機械的性能を充分満足していることを保証します。

株式会社 ムサシインテック

製品に関するお問い合わせ

株式会社 ムサシインテック
技術サービス
TEL (04) 2934-3671
東京サービスセンター
TEL (04) 2934-3081
お客様苦情窓口
TEL ☎(0120) 634-109

MUSASHI
Intelligent Technology Corporation.
株式会社 ムサシインテック

本社 / 〒358-0035 埼玉県入間市大字中神 918-1
TEL. 04-2934-8585 (代表) FAX. 04-2934-7130

当説明書に記載されている、仕様をはじめとする各事項は、無断にて変更することもありますので、あらかじめご了承下さい。